

前立腺癌患者におけるリスク因子の臨床的検討のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(平成 29 年 3 月 2 日) ~ 平成 30 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 前立腺癌患者におけるリスク因子の臨床的検討

〔研究目的〕

本研究は男性ホルモンや肥満と前立腺癌の臨床病期、悪性度、予後の相関を調べることが目的です。

〔研究意義〕

前立腺癌は加齢とともに増加し、男性ホルモンの影響を受け、肥満がリスク因子とされています。日本人においては前立腺発癌と血清コレステロール値との相関が報告されていますが、臨床病期、悪性度や予後との相関は明らかではありません。この研究で、相関が明らかになると、前立腺癌予防に新しい展開が開ける可能性があります。

〔対象・研究方法〕

当院で 2008 年 1 月から 2013 年 12 月前立腺針生検を施行された患者さんで前立腺癌の診断がついた方が対象です。研究方法は、入院時に施行された採血データより血清コレステロール値を確認し、臨床病期、悪性度や予後との相関を解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕 個人情報は全て匿名化し、個々の患者さんの情報を開示しません。

〔その他〕 後ろ向き研究であり、有害事象は発生しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：井手 久満(准教授)

研究分担者：平野 央(助手)

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部附属病院泌尿器科 TEL:03-3964-1211 (代表)

〔内線 7237〕